

(様式1)

1 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成30年5月21日

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	3490201161		
法人名	有限会社サカコーポレーション		
事業所名	グループホーム ガーデンの家川内		
所在地	〒731-0102 広島市安佐南区川内5丁目1-9 (電話) 082-831-4165		
自己評価作成日	平成30年5月1日	評価結果市町受理日	

※ 事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/34/index.php?action_kouhyou_detail_2017_022_kani=true&JigyosyoCd=3490201161-00&PrefCd=34&VersionCd=022
-------------	---

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	一般社団法人広島県シルバーサービス振興会
所在地	広島市南区皆実町一丁目6-29
訪問調査日	平成30年5月18日

【事業所が特に力を入れている点、アピールしたい点（事業所記入）】

入居者様・家族様の想いを汲み取りながら一緒に協力して暮らしていけるように努めています。日々の楽しみの提供にも、その人の生活歴から反映できないかを考えています。職員のアイデアも実現できるよう法人及び事業所がバックアップできるようにして、入居者様・家族様・職員の笑顔が生まれるように取り組んでいます。入居者様と職員の関係もお互いに「ありがとう」と言い合える関係づくりを目指しています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点（評価機関記入）】

平成29年8月開設のグループホームである。事業所の母体法人は市内で地域密着型サービスや特別養護老人ホーム等を運営しており、法人全体で運営ノウハウや研修システムを構築している。事業所の周囲は閑静な住宅街に位置し、近隣にはホームセンターやスーパーマーケット、畑などが広がるのどかな風景が広がっている。
利用者一人ひとりには、自宅で持っていた楽しみを継続してもらいたいという思いから、節度の範囲内で嗜好品を嗜んだり、掃除や畑仕事などの役割を持ってもらう取り組みを行っている。
また、事業所の1階には看護小規模多機能型居宅介護施設も運営しており、認知症症状や医療の必要性の高い利用者も、介護の工夫で対応しているほか、ブログでの情報発信も積極的に行っている。

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
I 理念に基づく運営					
1	1	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている。	毎月のミーティングや朝礼時に、理念や方向性の確認を行っている。年度末には、来年度の取り組み等についてリーダーを交え行っている。	朝礼時、経営理念の唱和を行っているほか、ポケットサイズの職員ハンドブックに事業計画をはじめとする職員各自の役割を果たす倫理綱領を掲載し、職員各自の役割について職員はいつでも確認できるようにしており、法人全体で理念を共有し実践につなげている。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している。	地域行事への参加や、地域行事で神輿が来訪したりしている。地域住民の方と餅つき会を行ったり、地域の女性会のダンスを披露する場となっている。近所の方から声を掛けていただき野菜の収穫を一緒に行ったりした。	これまで法人内で他の地域に地域密着型サービスを開設したノウハウを活かし、事業所開設時から地域の行事への参加や、町内会などの地域組織の一員として行事に参加している。町内会にも加入し、町内の情報も得るように心がけている。	
3		○事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。	地域の女性会の方に事業所の見学やサービス・介護保険についての説明を行った。	/	/
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実績、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。	町内会や民生委員の方が参加していただき、取り組み等の話をしている。地域行事の声掛けをしてくださったり、交流行事のお手伝いに来てくださる。	町内会の役員や民生委員の参加も多く、事業所の活動を地域に紹介したり、利用者の入居経緯なども紹介することで、事業所運営に対する理解を深めてもらっている。その結果、地域の行事などの情報提供を受けることにつながっている。	
5	4	○市町との連携 市町担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実績やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	必要に応じて、相談等を行っている。地域包括へも最近の様子等をお伝えしている。	市の担当者には必要に応じて相談を行い、地域包括支援センターとも情報交換を行うことで、協力関係を築くように努めている。	

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	施設の外へつながる入口については、施錠を行っている。中階段・EVについても電子ロックがかかっているが、本人様の希望により職員付き添いで下に降りたり外に出たりしている。現状身体拘束に当たる行為が必要な入居者様はおらず、職員も理解している。	事業所玄関やエレベーターなど、危険を伴う場所については施錠をしているが、本人が外出を希望する場合は付き添うなどの対応を行っている。法人全体で身体拘束に関する研修会を行ったり、リスク委員会で身体拘束予防のための取り組みを議論し、実践している。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている。	法人全体の倫理綱領の研修にて、学ぶ機会を作り、職員同士でも不適切なケアがないか話し合いを行っている。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	家族様とも話し合いをしながら、必要な制度等の下調べ、提案等を行っている。		
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	管理者・ケアマネジャーが契約・解約時には家族様と時間を取り説明を行っている。		
10	6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	初年度は運営推進会議に、入居者様・家族様の参加が無いため、今年度より取り組み予定である。意見・要望には、面会時にお伺いするようにしている。家族会や運営懇談会も今年度計画中である。	家族の面会時に個別に要望や意見を聞き、事業所運営に反映するよう努めている。日頃の本人の身体状況等をふまえて、家族と情報交換を行っている。また、本人の希望や嗜好品などの希望もできるだけ実現できるように、ノンアルコールビールの提供など工夫をしている。	

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<p>年度末に、次年度の運営に関する方針の話し合いをリーダーを交え行っている。日々のアイデアについても、利用者様・家族様にとって良いことはすぐに実施できる体制を作っている。</p>	<p>管理者が職員と話し合い、職場リーダーも交えた話し合いも行われている。その結果、職員の紹介で体操ボランティアを招いたり、タケノコなど食材の提供、介護や対応の工夫など、職員からのアイデアを事業所運営に活かすことができている。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<p>人事考課制度を導入しており、半期ごとの目標設定や進捗の確認を行っている。表彰制度もあり、個人のアイデアや取り組みを評価するシステムも導入している。</p>		
13		<p>○職員を育てる取組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。</p>	<p>一人ひとりに合わせた外部研修の提案や、内部研修の立案から職員と一緒に考え取り組んでいる。法人内の他事業所の研修への参加も促している。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている。</p>	<p>他法人の管理者等が見学や意見交換にきたり、法人内の他事業所の職員と意見交換する場を作り、刺激を受けるように取り組んでいる。</p>		
II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている。</p>	<p>各入居者様に担当を作っており、関わりを大切にしよう努めている。本人様をしっかりと知りながらケアが行えるように取り組んでいる。</p>		

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている。</p>	<p>生活の習慣等が継続できるよう聞き取りを行いながら、施設生活で対応できるよう努めている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>	<p>相談時から他サービスの提案も含め検討している。利用時にも、医療保険や外部のサービスの活用も含め、必要な支援を検討するよう努めている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている。</p>	<p>他入居者様、職員含め一つのユニットが家族のような関係が作れるよう個別の役割を大切に、ありがとうと伝えあえるように取り組んでいる。</p>		
19		<p>○本人を共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている。</p>	<p>職員だけでは伝わらない家族様にしかできない絆を大切にできるよう、家族様にも協力を仰ぎながら一緒に本人様の支援を行っている。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>	<p>友人等が気軽に来ることができ、ゆっくり話ができるように取り次いでいる。馴染みの場所等にも行けるよう聞き取りや家族様に協力を仰いでいる。</p>	<p>友人の来訪や、手紙のやり取りなど、本人がそれまで大切にしてきた関係性を保てるよう、事業所として支援している。また、帰宅願望の強い利用者には、墓参りや自宅へ短時間帰宅するなど、柔軟な対応を行う工夫もなされている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている。</p>	<p>共通の趣味だけでなく、お互いが難しいところを助け合うような関係づくりに努めている。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取組み</p> <p>サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている。</p>	<p>退所後にも、相談等ができるように声掛けを行っている。</p>		

Ⅲ その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<p>本人様の意向を聞きながら、ケアに努めている。困難な方でも、こちらのペースでなく本人様のペースに合わせるよう努めている。</p>	<p>本人の嗜好に合わせ、事業所の外での喫煙や、ノンアルコールビールの提供など、できるだけ本人の希望や意向に沿った対応を行っている。また、生活のリズムやペースも本人に合わせている。さらに、一人ひとりのメモリアルブックも作成する取り組みも実施している。</p>	
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。</p>	<p>本人様との日常の会話や、家族様への聞き取り等で把握するように努めている。</p>		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている。</p>	<p>日々の変化に注意しながら、現状の把握に努め、その時に必要なケアをすぐに行えるよう朝礼やミーティングで確認をしている。</p>		

自己評価	外部評価	項 目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している。	ミーティング等で意見を出し合いながら、チームで課題やケアの方向性の共有をし、意見が反映できるよう努めている。	介護計画に対し、介護目標や計画が行われているかどうか、毎日記録するチェックリストで把握し、ミーティング等で職員意見を出し合い、現状に即した介護計画の作成につなげている。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている。	日々の変化に注意し、記録を残している。職員間でも、記録だけでなく口答で気づきを共有しつつ、変化にすぐに対応できるようにしている。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる。	本人様・家族様のニーズに応えられるよう、個別での相談・対応ができるよう取り組んでいる。		
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している。	運営推進会議等を通じて、社会資源の把握に努め、本人様が楽しむことができるものがないか検討を行っている。		
30	11	○かかりつけ医の受診診断 受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している。	特定のかかりつけ医でなく、本人様・家族様に決めていただいている。訪問診療や外来通院でも情報提供をしっかりと行い、必要であれば職員同行で通院を行っている。	本人が入居前に受診していたかかりつけ医を継続してもらい、訪問診療に限らず外来受診ができるように職員が付き添っている。必要な医療情報を医療関係者と共有し、適切な医療を受けられるような支援がなされている。	

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。</p>	<p>訪問看護と連携し、いつでも相談できる体制を整えている。朝礼時に、変化や様子を伝え、すぐに対応できるようにしている。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。又は、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>かかりつけ医と入院機関との連携にも努め、すぐに情報提供を行うよう努めており、病院の相談員とも連絡を取りながら早期の退院ができるようにしている。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる。</p>	<p>関係者を集め、事業所でできることできないことは明確に説明し、理解してもらいながら方針を決め支援を行っている。</p>	<p>家族には、事業所で対応可能な範囲を説明し、理解を得たうえで看取り対応を行っている。看取り時は、地域のかかりつけ医や看護小規模多機能の看護師とも連携を取りながら必要な対応を行い、現在まで2名の看取り対応を行っている。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている。</p>	<p>マニュアルを整備し、定期的を確認を行いながら対応できるように努めている。</p>		
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている。</p>	<p>年2回の訓練の実施と運営推進会議を通じて、地域への協力依頼を行っている。地域からも依頼があり、施設を一時的な避難場所としての使用や、福祉車両の必要性があれば協力するようにしている。</p>	<p>避難訓練や火災訓練では、消防も立ち会ってもらい、利用者にも協力を得ながら訓練を行っている。また、町内会にも協力を求めており、外部への緊急通報装置も設置されている。また、災害時には地元の一時避難場所となっており、地域との協力体制を築いている。</p>	

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている。	法人全体の倫理綱領の研修にて、学ぶ機会を作り、職員同士でも注意しながら対応している。	法人全体で倫理綱領を作成し、ポケットサイズの職員ハンドブックにも明記しているほか、定期的な研修によって職員の対応方法の向上を図っている。また、個別に職員同士でも注意し合うようにしている。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている。	常に意思決定ができるような声掛けに努めている。		
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。	職員と入居者様が、何がしたいか、どんな一日にするか相談しながら決めている。		
39		○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している。	家族様にも協力してもらいながら、おしゃれにができるよう支援している。		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている。	みんなで協力して、準備や片づけを行っている。畑も使い、旬なものが食べられるようにしている。	食事は、湯煎で提供できるおかずを使用しているが、米飯と汁物は、事業所で作って温かいものを提供している。また、事業所の予算に余裕のある時は、刺身など一品料理を提供したり、地域から提供された広島菜漬や外食など、食事を楽しむことができるような工夫もなされている。	

自己評価	外部評価	項目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス, 水分量が一日を通じて確保できるよう, 一人ひとりの状態や力, 習慣に応じた支援をしている。</p>	<p>食事・水分摂取表を使いながら, 一人ひとりの状態に注意しながら行っている。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の汚れや臭いが生じないように, 毎食後, 一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている。</p>	<p>声掛けや介助を行いながら, 口腔ケアを行っている。必要に応じて訪問歯科より, 適宜助言や指導も受けている。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし, 一人ひとりの力や排泄のパターン, 習慣を活かして, トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている。</p>	<p>個人に合わせた介助を行っている。体調変化時にも, その時に合わせた介助を行い, 体調が整った時に, すぐに今迄通りに戻れるよう支援している。</p>	<p>排泄パターンを把握し, 日によって体調の悪い日は事業所の在庫のパットで交換するなど, 家族に一時的な負担をかけないように工夫している。また, リハビリパンツの活用などにより, オムツで入居した利用者もオムツをできるだけ外せるようになるなど, 工夫がなされている。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し, 飲食物の工夫や運動への働きかけ等, 個々に応じた予防に取り組んでいる。</p>	<p>牛乳やヨーグルト, 体操や散歩でなるべく自然排便ができるように取り組んでいる。</p>		
45	17	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように, 職員の都合で曜日や時間帯を決めず, 個々に応じた入浴の支援をしている。</p>	<p>職員が対応できる時間にもよるが, 本人様の希望に添えるよう努めている。入浴剤は, 常時用意している。</p>	<p>週2～3回ペースで入浴する体制を整えているが, 希望の場合毎日でも入浴ができる。入浴を断る利用者には夕方や夜に声掛けしたり, 足湯などの対応もしている。また, 入浴のたびに浴槽の湯を入れ替えており, 利用者が気持ちよく入浴できるような配慮もなされている。</p>	

自己評価	外部評価	項 目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
46		<p>○安眠や休息の支援</p> <p>一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している。</p>	消灯時間は設けておらず、一人 ひとりに合わせて支援している。		
47		<p>○服薬支援</p> <p>一人ひとりを使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る。</p>	かかりつけ医・訪問看護・薬局 と連携しながら、状態変化の報 告も含め取り組んでいる。		
48		<p>○役割、楽しみごとの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過 ごせるように、一人ひとりの生 活歴や力を活かした役割、嗜好 品、楽しみごと、気分転換等の 支援をしている。</p>	役割を大事にし、一緒に助け合 いながら過ごせるようにしてい る。たばこやお酒も相談にのっ て対応しており、個別の楽しみ が継続できるようにしている。		
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそ って、戸外に出かけられるよう 支援に努めている。また、普段 は行けないような場所でも、本 人の希望を把握し、家族や地域 の人々と協力しながら出かける られるように支援している。</p>	希望に添えられるように対応し ている。普段は行けないような 場所も、協力を得ながら支援し ている。	<p>外食や、地域の神社や公園、買 い物などの機会を利用して外出 したり、事業所のすぐ隣にある ホームセンターに野菜の苗や畑 仕事の道具を買い出しに行く こともある。また、近所のビニ ールハウスを借りて野菜作りも するなど、日常的に外出できる ような工夫や配慮もなされてい る。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、お 金を所持したり使えるように支 援している。</p>	お金を持たれている方、使える 機会を作り、持たれてない方も 、立て替えという形で買い物に 一緒に行っている。		

自己評価	外部評価	項 目(せせらぎ・さえずり)	自己評価	外部評価	
		上記項目欄の()内へユニット名を記入願います	実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている。</p>	<p>電話や手紙の取り次ぎや、本人の希望にそって行っている。</p>		
52	19	<p>○居心地の良い共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>入居者様と一緒に共用空間の飾りつけを行い、植物や水槽、ソファなどくつろげるように配慮している。</p>	<p>事業所の共有空間は、温かい照明に広々したゆとりのある空間であり、風通しも良く気持ちよく過ごすことができる。また、ちょっと横になれるソファや、利用者の趣味で按摩のできる台なども置かれており、利用者が居心地よく過ごせるような工夫がなされている。</p>	
53		<p>○共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>	<p>ソファや、テラスの縁台等を準備し、入居者様が思い思いに過ごせるようにしている。</p>		
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>	<p>本人様や家族様と相談しながら、居心地良く過ごせるように、置く物や場所など気を付けている。</p>	<p>居室には専用の洗面台があり、収納も多いため、化粧品など利用者が好むものを置くことができる。また、居室内には利用者一人ひとりの好みを反映した家具等を置くことができる。さらに、居室内にはLANケーブルも設置され、ネットに接続することも可能である。</p>	
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。</p>	<p>何事も見守りだけで生活ができるように、表示の工夫や動線の配慮等行っている。</p>		

V アウトカム項目(せせらぎ・さえずり) ← 左記()内へユニット名を記入願います

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。	○	①ほぼ全ての利用者の ②利用者の3分の2くらいの ③利用者の3分の1くらいの ④ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある	○	①毎日ある ②数日に1回程度ある ③たまにある ④ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
60	利用者は、戸外への行きたいところへ出かけている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています	○	①ほぼ全ての家族と ②家族の3分の2くらいと ③家族の3分の1くらいと ④ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている	○	①ほぼ毎日のように ②数日に1回程度 ③たまに ④ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている	○	①大いに増えている ②少しずつ増えている ③あまり増えていない ④全くいない
66	職員は、生き活きと働けている	○	①ほぼ全ての職員が ②職員の3分の2くらいが ③職員の3分の1くらいが ④ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての利用者が ②利用者の3分の2くらいが ③利用者の3分の1くらいが ④ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	①ほぼ全ての家族等が ②家族等の3分の2くらいが ③家族等の3分の1くらいが ④ほとんどできていない

(様式2)

2 目標達成計画

事業所名 グループホームガーデンの家川内

作成日 平成30年6月15日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	19	家族様との交流する機会が少ない。	定期的に交流行事を開催する。	・ユニット毎の行事の案内を送る。 ・家族様も参加できる行事を計画実施する。	1年
2	6	運営推進会議に入居者様・家族様の参加が少ない。	入居者様・家族様に運営推進会議に参加してもらう。	・家族様の意見を反映できるようにする。 ・運営推進会議に参加を促す。	1年
3					
4					
5					
6					
7					

注1) 項目番号欄には, 自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は, 行を追加すること。